

民間航空機市場の動向と航空機産業の将来

本年の航空旅客需要はコロナ禍以前の水準に戻る見通しであり、今後、航空機業界の本格的な回復が期待されます。一方で、航空分野では2050年時点でネットゼロ達成が国際的な合意目標となっており、国内におけるカーボンニュートラルに対する取組みも進んでおります。そこで、本セミナーでは民間航空機市場の最新情報およびカーボンニュートラルに向けた航空機の技術動向と水素航空機の実現に向けた取組みについてご紹介いたします。

2023年10月5日(木) 13:30-16:00開催

無料

■講演内容

演題1

「民間航空機に関する市場予測
2023-2042」

一般財団法人日本航空機開発協会 企画調査部
部長 原田 淳 氏

演題2

「カーボンニュートラルに向けた航空機の
技術動向と水素航空機への取組」

川崎重工業株式会社 航空宇宙システムカンパニー
水素航空機コア技術研究プロジェクト総括部
副総括部長 若山 智三 氏

■会場

岐阜県科学技術振興センター
テクノプラザ本館4階
プラザホール
(各務原市テクノプラザ1丁目1)

■対象

県内に本社または事業所のある
中小企業の方(航空・宇宙産業)

■参加費 無料

■定員 70名

■申込期限

9月29日(金)17:00

●新型コロナウイルス感染拡大状況により、延期又は中止となる可能性があります。延期又は中止の際は ホームページに掲載の上、申込フォームにご記入いただいたメールアドレスへご連絡いたします。あらかじめご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

●個人情報の管理には、当センターの個人情報保護宣言(<https://www.gpc-gifu.or.jp/center/privacy.asp>) に基づき取り扱います。

お申込みはQRコードまたはホームページからお進みください。

主催：公益財団法人岐阜県産業経済振興センター
後援：各務原市

※本事業は岐阜県の補助金で実施しています。
※お申込み後、2~3日経っても受付連絡がない場合はお問い合わせください。





一般財団法人日本航空機開発協会 企画調査部

はらだ あつし
部長 原田 淳 氏

平成2年、富士重工株式会社（現・株式会社SUBARU）入社。構造強度技術者としてボーイング777、787、777X開発に従事の為、数度のシアトル駐在を経験。平成29年、同社、技術開発センター固定翼機設計部長に就任。令和4年、（一財）日本航空機開発協会に出向し企画調査部長、現在に至る。

川崎重工業株式会社 航空宇宙システムカンパニー
水素航空機コア技術研究プロジェクト総括部

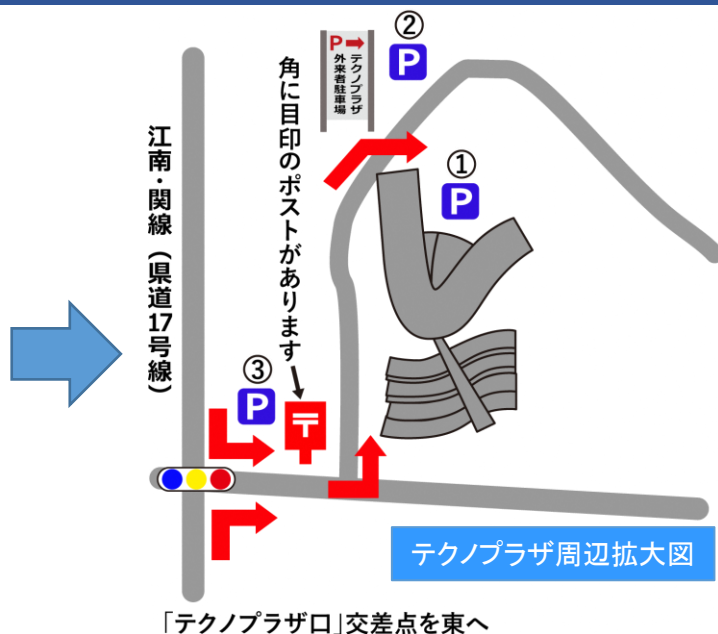
わかやま としぞう
副総括部長 若山 智三 氏



平成5年、川崎重工業株式会社入社。救難飛行艇US-1A改、民間航空機ERJ-170、哨戒機P-1/輸送機C-2の各設計チームにて航空機開発における構造設計に従事。その後、平成26年より研究部構造技術課長、令和元年、技術開発部副部長を経て、令和4年より水素航空機を担当し、令和5年に水素航空機コア技術研究プロジェクト総括部副総括部長に就任され、現在に至る。

会場案内

<https://www.gifu-techno.jp/access>



お問合せ

公益財団法人岐阜県産業経済振興センター 技術振興部技術支援課 田中・松下・田口・新田

☎ 058-379-2212

✉ kyousou@gpc-gifu.or.jp

セミナーの概要はこちらから ➡ <https://www.gpc-gifu.or.jp/topics/2023082101/index.asp>